

ブラジル音楽界が誇る世界的作曲家・ピアニスト

アマラウ・ビエイラ ピアノリサイタル

世界初演2作を含む多彩なプログラム

名曲に祈りを込めて。

予定曲目

J.S.バッハ／イタリア協奏曲 BWV.971
F.シューベルト／12のドイツ舞曲 D.790
F.ショパン／スケルツォ 第4番 op.54
アマラウ・ビエイラ／絆の調べ op.330

南米音楽への賛辞

I.セルバンテス(キューバ):やきもちな女
E.ソロ(チリ):サマクエカ(チリの古典舞踊)
D.コスタ(ウルグアイ):ハバナ
A.ウィリアムス(アルゼンチン):カントリーサイド・コテージ
アマラウ・ビエイラ／慶祝の調べ op.331
アマラウ・ビエイラ／「心の詩」(山本伸一作品より編曲)
1.「森ヶ崎海岸」のテーマによるメロディ op.279
2.「母」の幻想曲 op.273
3.「人間革命の歌」によるバラフレーズ op.272

※曲目は変更となる場合もございます。予めご了承ください。



公演日程(2013年)

11月15日(金)7:00p.m. 東京芸術劇場コンサートホール

11月18日(月)7:00p.m. 横浜みなとみらいホール・大ホール

入場料金: S席 ¥4,500 A席 ¥4,000 B席 ¥3,500(税込)

チケットのお求めは: 電子チケットぴあ ☎0570-02-9999 [Pコード: 209-487] イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&ケータイ)
ローソンチケット ☎0570-084-003 [Lコード: 34727] CNプレイガイド ☎0570-08-9999
東京芸術劇場ボックスオフィス ☎0570(010)296 (東京公演) (10:00~19:00)
横浜みなとみらいホールチケットセンター ☎045(682)2000 (横浜公演)

公演のお問い合わせ: MIN-ONインフォメーションセンター ☎03(3226)9999

◆主催: MIN-ON

◆後援: 駐日ブラジル連邦共和国大使館

横浜アーツフェスティバル実行委員会(横浜公演)

※未就学児童のご入場は固くお断りいたします。



YOKOHAMA
OTOMATSURI 2013

横浜音楽祭2013連携イベント

好評発売中!

民音WEBクラブ

www.min-on.or.jp/webclub/

会員登録中! (特典あり)

携帯サイトはこちらから▶



Profile

AMARAL VIEIRA, Piano



アマラウ・ビエイラ ピアノリサイタル

アマラウ・ビエイラ(ピアノ)

1952年ブラジル・サンパウロ生まれ。ブラジルにおいて、ソーザ・リマ氏(ピアノ)と、アルトゥール・ハルトマン氏(作曲)に師事。パリ音楽院に留学し、リュセット・デガヴ氏、オリヴィエ・メシアン氏の指導を受ける。さらに、奨学金を受けて、ドイツ・フライブルグ音楽院に留学しピアノと作曲を専攻。その後、ロンドンのブリティッシュ・カウンシルに招かれ、リストの流れをくむピアニスト、ルイス・ケントナー氏と共に演奏活動を行う。

1977年にブラジルに帰国。ヨーロッパの伝統的なクラシックのレパートリーを中心に演奏活動を展開。一方、中南米諸国で初めて、リストのハンガリー狂詩曲全19曲の演奏会をサンパウロ美術館で行うなど、既存の枠にとられない画期的な活動も行う。

1984年、ブラジル音楽文化興隆への貢献に対し、14のコンサートが全て彼の作品からなる「アマラウ・ビエイラ・フェスティバル」がサンパウロ市の主催で開催される。ハンガリー政府から贈られた「リスト賞」(1986年)をはじめ、「A. オネゲル国際作曲賞」、フランス作曲財団の「国際作曲賞」、また1993年と1996年にはサンパウロ芸術批評家協会(APCA)より「ブラジル交響曲大賞」を受賞するなど、数々の榮譽に輝く。

2008年7月、アマラウ・ビエイラは、作品集に対してアメリカ合衆国の「ザ・デリアン・ソサイエティ」より、「2008年ゴールデン・ローレル・アワード」を受賞。ブラジル人の作曲家が、この榮譽を受けたのは初めてのことである。この賞は一年に一度、現在活躍している作曲家に対し、同協会の会員により選出された世界中の候補者の中から、一人だけに贈られるもの。最終選考は、国際的な委員会により裁可される。

2009年には、アマラウ・ビエイラは、現在フランスで行われている、最も重要な三大ピアノコンテストのひとつである「第22回エピナル国際ピアノコンクール」において、審査員長をつとめる。ビエイラは、同コンテストにおいて、2003年と2007年にも審査員をつとめており、2009年は、20カ国から約100名のピアニストが参加している。

2008年の日本公演後、アマラウ・ビエイラはリサイタルやオーケストラとの共演などで、数カ国で公演を行い、いずれも大成功をおさめてきた。また一方、音楽作品を作り続け、そのいくつかは特にアメリカ合衆国内で出版されている。

アマラウ・ビエイラは、世界で最も信頼の厚いピアノメーカーブランドである「スタインウェイ・アンド・サンズ」により、承認を受けている芸術家である。これまでに、500曲を超える作品を作曲。ヨーロッパ、アジアはもちろんのこと、中近東でも公演を行い、各地で大きな称賛を浴びている。日本公演は、2010年以来9度目の来日公演となる。



AMARAL VIEIRA PIANO RECITAL